

# 2008年3月期 第3四半期決算説明会

---

2008年2月13日(水)  
日本ハム株式会社

## 目次

1. 2008年3月期 第3四半期連結業績の総括
  - ・ 2008年3月期 品種別 第3四半期連結業績 概要
  - ・ 2008年3月期 第3四半期連結業績ハイライト
  - ・ 2008年3月期 オペレーティング・セグメント情報( 4月～12月累計)
  - ・ 2008年3月期 オペレーティング・セグメント情報(10月～12月四半期)
  - ・ 2008年3月期 第3四半期営業利益前年差要因分析
  - ・ 加工事業本部 第3四半期連結業績状況
  - ・ 食肉事業本部 第3四半期連結業績状況
  - ・ 関連企業本部 第3四半期連結業績状況
  - ・ 地域別第3四半期業績状況
  
2. 2008年3月期 通期業績見通し
  - ・ 加工事業本部 通期業績見通し
  - ・ 食肉事業本部 通期業績見通し
  - ・ 関連企業本部 通期業績見通し
  
3. 2008年3月期 第3四半期財務データ
  - ・ 販管費・その他収益・その他費用
  - ・ 貸借対照表、設備投資額・減価償却費

## 2008年3月期 第3四半期連結業績の総括

1. 2008年3月期 品種別 第3四半期連結業績 概要
2. 2008年3月期 第3四半期連結業績ハイライト
3. 2008年3月期 オペレーティング・セグメント情報( 4月～12月累計)
4. 2008年3月期 オペレーティング・セグメント情報(10月～12月四半期)
5. 2008年3月期 第3四半期営業利益前年差要因分析
6. 加工事業本部 第3四半期連結業績状況
7. 食肉事業本部 第3四半期連結業績状況
8. 関連企業本部 第3四半期連結業績状況
9. 地域別第3四半期業績状況

# 2008年3月期 品種別第3四半期連結業績概要

(単位: 百万円、%)

連結業績	2007年3月期実績						2008年3月期第3四半期実績及び通期計画					
	中間期	前年同期比	第3Q	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	第3Q	前年同期比	通期計画	前年比
売上高	485,388	1.8	762,126	2.1	977,296	1.4	506,448	4.3	797,792	4.7	1,000,000	2.3
ハム・ソーセージ	63,634	2.3	105,562	1.4	131,987	1.5	64,131	0.8	105,755	0.2	133,000	0.8
加工食品	92,438	0.8	141,351	0.7	184,320	0.2	92,387	0.1	142,284	0.7	184,500	0.1
食肉	252,269	1.9	395,196	2.9	510,695	2.8	273,660	8.5	428,788	8.5	533,000	4.4
牛肉	104,092	3.2	162,812	4.2	206,103	1.5	107,587	3.4	168,431	3.5	210,000	1.9
豚肉	95,110	3.0	149,041	6.6	196,247	6.3	107,383	12.9	165,264	10.9	210,000	7.0
鶏肉	40,589	5.8	65,329	3.1	86,708	0.7	48,148	18.6	78,506	20.2	95,000	9.6
その他食肉	12,478	11.8	18,014	11.8	21,637	0.2	10,542	15.5	16,587	7.9	18,000	16.8
水産	44,134	8.5	68,742	6.0	83,353	1.0	42,218	4.3	67,750	1.4	82,000	1.6
乳製品	10,929	1.4	16,718	0.8	21,832	0.6	10,637	2.7	16,544	1.0	21,500	1.5
その他	21,984	5.5	34,557	3.2	45,109	2.8	23,415	6.5	36,671	6.1	46,000	2.0
売上原価	395,588	2.4	614,319	1.9	789,809	0.8	414,614	4.8	648,247	5.5		
売上総利益	89,800	0.9	147,807	3.1	187,487	3.9	91,834	2.3	149,545	1.2		
売上総利益率	18.5%	0.5	19.4%	0.2	19.2%	0.5	18.1%	0.4	18.7%	0.7		
販売費及び一般管理費	83,819	0.2	129,915	0.1	171,065	0.4	85,749	2.3	131,131	0.9		
営業利益	5,981	10.1	17,892	34.7	16,422	63.0	6,085	1.7	18,414	2.9	15,000	8.7
税引前利益	4,453	9.4	15,785	70.2	13,668	485.4	429	-	10,038	36.4	6,000	56.1
当期純利益	2,533	17.5	8,721	36.6	11,386	1096.0	2,229	-	3,902	55.3	3,000	73.7
所在地別セグメント状況												
国内売上高	438,817	0.6	690,744	1.3	883,837	0.7	455,741	3.9	721,473	4.4	904,000	2.3
国内営業利益	6,290	9.3	17,579	28.9	16,864	53.1	8,147	29.5	21,561	22.7	-	-
国内売上高営業利益率	1.4%	0.2	2.5%	-	1.9%	0.6	1.8%	0.4	3.0%	0.5	-	-
海外売上高	91,154	10.8	139,667	7.3	182,763	6.2	97,865	7.4	147,341	5.5	189,000	3.4
海外営業利益	232	-	191	-	608	-	2,318	-	3,347	-	-	-
海外売上高営業利益率	-	-	0.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 米国会計基準を組替えて表示しております。

(2008年3月期 通期計画数値は、2007年11月16日の公表値です。)

\* 所在地別セグメント状況の売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。

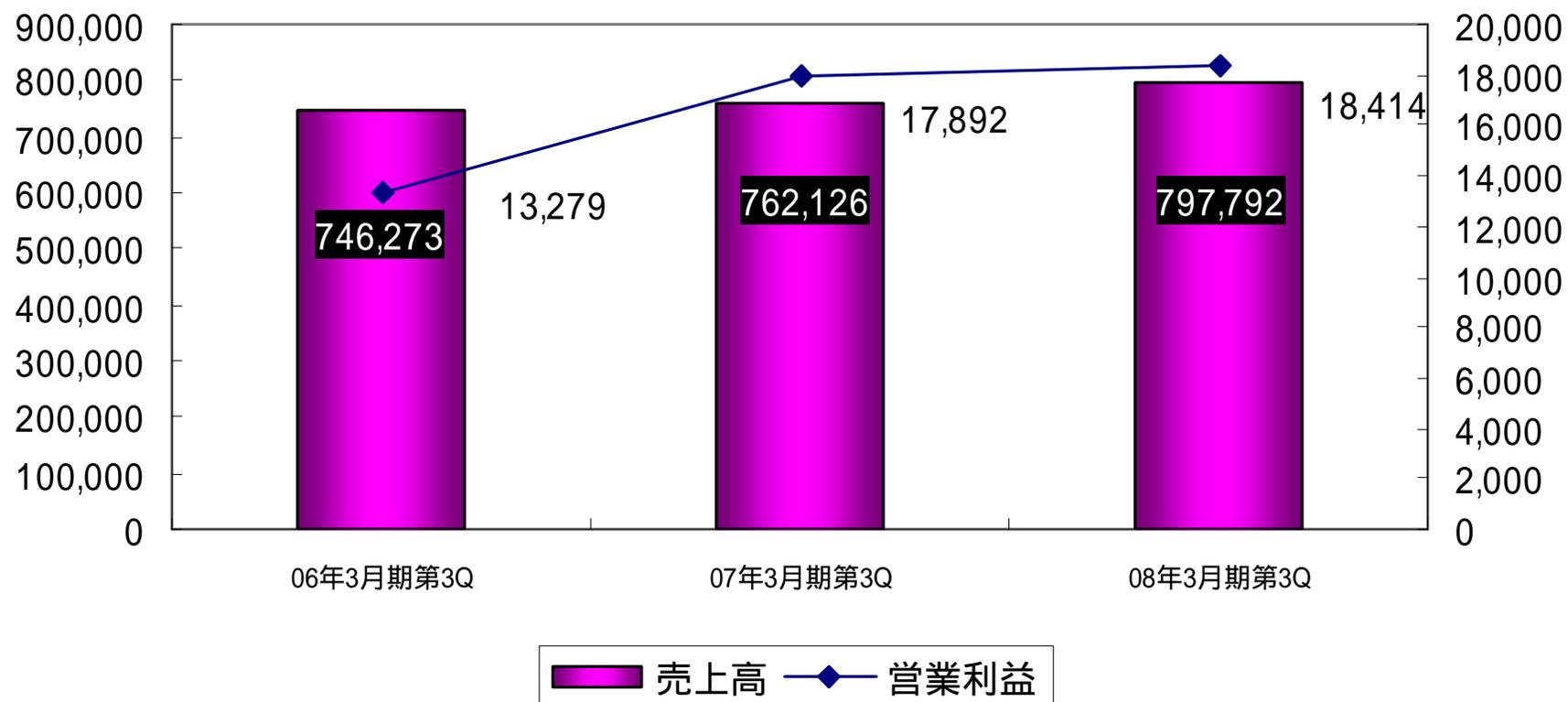
\* 前年比は、対前年増減率で表示しております。

# 第3四半期連結業績ハイライト

【売上高 営業利益推移】

(売上高:百万円)

(営業利益:百万円)



## オペレーティング・セグメント情報【2007年4月～12月累計】

(百万円・%)

	2007年3月期第3四半期実績(累計)			2008年3月期第3四半期実績(累計)		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
加工事業本部	244,436	7,292	3.0%	248,796	4,999	2.0%
食肉事業本部	489,706	9,704	2.0%	528,349	13,206	2.5%
関連企業本部	128,796	704	0.5%	126,214	187	0.1%
消去・調整他	100,812	192	-	105,567	22	-
連結合計	762,126	17,892	2.3%	797,792	18,414	2.3%

オペレーティング・セグメント情報の売上高と、品種別の売上高の数値は一致しません。

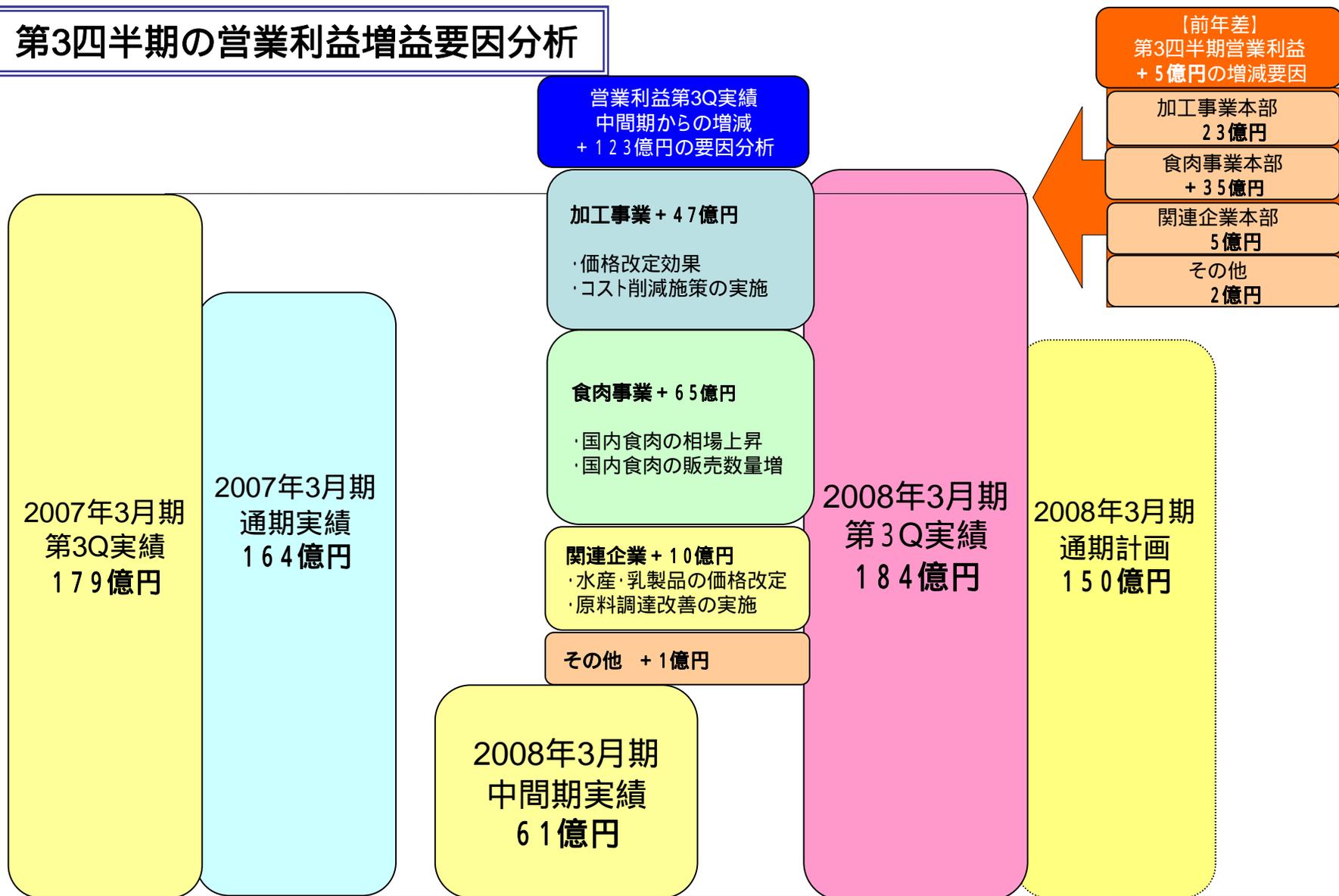
## オペレーティング・セグメント情報【2007年10月～12月四半期】

(百万円・%)

	2007年3月期第3四半期実績			2008年3月期第3四半期実績		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
加工事業本部	91,904	5,062	5.5%	92,835	4,739	5.1%
食肉事業本部	175,010	5,683	3.2%	188,889	6,483	3.4%
関連企業本部	45,739	899	2.0%	46,756	997	2.1%
消去・調整他	35,915	267	-	37,136	110	-
連結合計	276,738	11,911	4.3%	291,344	12,329	4.2%

オペレーティング・セグメント情報の売上高と、品種別の売上高の数値は一致しません。

第3四半期の営業利益増益要因分析



## 加工事業本部 第3四半期連結業績状況

【2007年4月～12月実績】	2007年3月期 第3四半期累計	2008年3月期 第3四半期累計	前年差	増減率
売上高計	244,436	248,796	4,360	1.8
外部顧客に対する売上高	234,239	238,535	4,296	1.8
セグメント間の内部売上高	10,197	10,261	64	0.6
営業費用	237,144	243,797	6,653	2.8
営業利益	7,292	4,999	2,293	31.4

(単位:百万円、%)

【2007年10月～12月実績】	2007年3月期 第3四半期実績	2008年3月期 第3四半期実績	前年差	増減率
売上高計	91,904	92,835	931	1.0
外部顧客に対する売上高	88,306	89,138	832	0.9
セグメント間の内部売上高	3,598	3,697	99	2.8
営業費用	86,842	88,096	1,254	1.4
営業利益	5,062	4,739	323	6.4

(単位:百万円、%)

### 【売上高の状況】

- ・ハム・ソーセージ、加工食品ともに、数量は減少したが、値上げなどによる単価の上昇により増収。
- ・加工事業本部トータルでは、前年比約44億円の増収。

### 【営業利益の状況】

- ・ハム・ソーセージ事業部は、前年に続く値上げの効果で改善。
- ・デリ商品事業部は、原料・資材価格の高騰と、業務用商品の価格競争激化により減益。
- ・原料・資材価格の高騰の影響で、加工事業本部トータルでは約23億円の減益。

## 食肉事業本部 第3四半期連結業績状況

【2007年4月～12月実績】	2007年3月期 第3四半期累計	2008年3月期 第3四半期累計	前年差	増減率
売上高計	489,706	528,349	38,643	7.9
外部顧客に対する売上高	419,303	454,107	34,804	8.3
セグメント間の内部売上高	70,403	74,242	3,839	5.5
営業費用	480,002	515,143	35,141	7.3
営業利益	9,704	13,206	3,502	36.1

(単位:百万円、%)

【2007年10月～12月実績】	2007年3月期 第3四半期実績	2008年3月期 第3四半期実績	前年差	増減率
売上高計	175,010	188,889	13,879	7.9
外部顧客に対する売上高	150,316	163,298	12,982	8.6
セグメント間の内部売上高	24,694	25,591	897	3.6
営業費用	169,327	182,406	13,079	7.7
営業利益	5,683	6,483	800	14.1

(単位:百万円、%)

### 【売上高の状況】

- ・全体的に、食肉相場が安定的に推移。
- ・食肉事業本部トータルでは、前年比約386億円の増収。

### 【営業利益の状況】

- ・豪州牛肉事業が、穀物飼料価格の高騰、豪ドル高などの影響を受け引き続き苦戦しているが、中間期以降は生産部門のコスト削減策などにより改善傾向。
- ・一方、国内食肉事業は、生産・販売ともに好調に推移し、海外の落ち込みをカバー。
- ・食肉事業本部トータルでは、前年比約35億円の増益。

## 関連企業本部 第3四半期業績状況

【2007年4月～12月実績】	2007年3月期 第3四半期累計	2008年3月期 第3四半期累計	前年差	増減率
売上高計	128,796	126,214	2,582	2.0
外部顧客に対する売上高	116,461	114,028	2,433	2.1
セグメント間の内部売上高	12,335	12,186	149	1.2
営業費用	128,092	126,027	2,065	1.6
営業利益	704	187	517	73.4

(単位:百万円、%)

【2007年10月～12月実績】	2007年3月期 第3四半期実績	2008年3月期 第3四半期実績	前年差	増減率
売上高計	45,739	46,756	1,017	2.2
外部顧客に対する売上高	41,230	42,046	816	2.0
セグメント間の内部売上高	4,509	4,710	201	4.5
営業費用	44,840	45,759	919	2.0
営業利益	899	997	98	10.9

(単位:百万円、%)

### 【売上高の状況】

- ・マリンフーズは、価格改定の影響などもあり減収だが、中間期以降は伸長傾向。
- ・宝幸は、乳製品事業は好調だが、水産事業が苦戦し減収。
- ・日本ルナは、前年度好調であった業務用ヨーグルトソースの伸び悩みなどにより減収だが、中間期以降は伸長傾向。

### 【営業利益の状況】

- ・水産、乳製品、その他加工品ともに、原材料価格の高騰などにより、各社とも厳しい状況であったが、中間期以降は価格改定効果などにより改善傾向。

# 地域別第3四半期業績状況

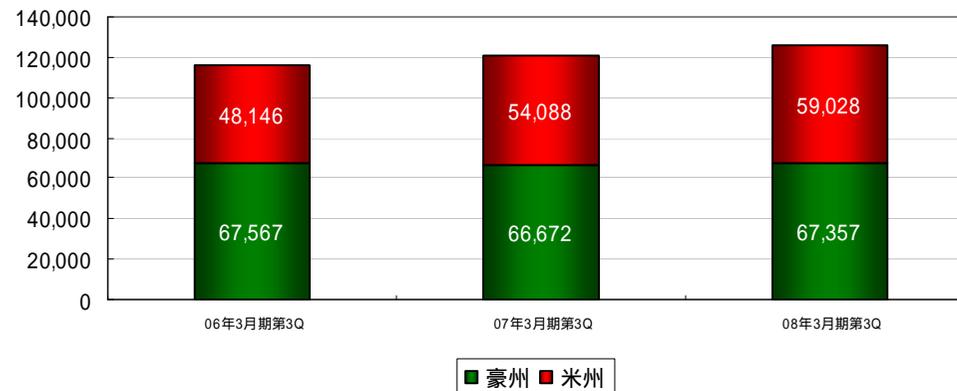
【所在地別 売上高推移】



売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。

【海外 主要地域別売上高推移】

(百万円)



売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。

海外売上は、豪州と米州で約80%前後を占めております。その他海外は、アジア、欧州となっております。

米州には、北米と南米の事業が含まれます。

## 【地域別の売上高の状況】

- ・日本国内は、食肉相場が堅調に推移したこともあり4.4%の増収。
- ・豪州は、牛肉販売価格の上昇などにより1.0%の増収。
- ・米州は、養豚事業の拡大に伴う出荷頭数の増加などにより、前年比9.1%の増収。

## 【地域別利益の状況】

- ・日本国内は、原料・資材価格高や飼料高などにより厳しい状況が続いたが、食肉相場が堅調に推移したことなどにより増益。
- ・豪州は、穀物飼料価格の高騰、豪ドル高などにより減益。
- ・米州は、養豚事業の飼料価格高騰などにより減益。

## 2008年3月期 通期業績見通し

1.加工事業本部 通期業績見通し

2.食肉事業本部 通期業績見通し

3.関連企業本部 通期業績見通し

主原料・副資材価格の高騰額見込み

- ・豚肉、鶏肉を中心とした主原料価格、原油高による副資材価格が高騰。

	通期見込み
主原料価格上昇額	30億円
資材価格・物流費等上昇額	20億円
合計	50億円

- ・年間の高騰額は約**50億円**となる見込み。

価格改定交渉の状況

- ・当初の計画では、9月からの価格改定で、下期の効果額は26億円を見込んでいた。
- ・規格変更での価格改定の影響や、業務用の交渉の長期化により、計画よりも効果額は縮小傾向。

- ・コンシューマー用は、価格改定交渉はほぼ完了している。
- ・業務用は、価格改定交渉の進捗率は約80%。残りの20%も、3月までには完了の見通し。
- ・第3Qまでの価格改定効果額の進捗は16.5億円。

歳暮ギフトの結果

- ・今期はギフト市場全体がシュリンク傾向であった中、ハム・ソーセージギフトは全体的に堅調であった。

	歳暮ギフト販売個数	(単位:千個)
2007年3月期歳暮実績	4,483	
2008年3月期歳暮実績	4,512	
前年比	101%	

- ・販売個数は、グループ全体で前年対比101%。

新商品の状況

- ・今年の展示会新商品は、アイテム数を絞り込み、実質売上に繋がる商品を集中して販売する。
- ・農水省、厚生労働省の朝食メニュー推進と絡めて、お客様の購入商品数を上げる提案を実施。

【主要新商品と販売目標】

- ・ハム・ソーセージはコンシューマー売上構成比約6%。
- ・加工食品でコンシューマー売上構成比約14%。

豪州事業の見通し

- ・飼料価格の高騰
- ・コストダウン策の進捗状況
- ・米国产牛肉の影響

- ・かんばつが明け、一部の穀物の生産が順調になり、来期以降は沈静化に向かう見通し。今期中は、依然として高値が続く。
- ・生産部門のコスト削減に取り組むとともに、抜本的な改革案を現在策定中。
- ・今後は、米国が韓国向けに輸出を開始する見通し。短期的に、豪州産牛肉の韓国市場向け販売価格が下がる可能性がある。

米国外見通し

- ・飼料価格の高騰
- ・米国内での需給バランスの悪化による豚肉相場の伸び悩み
- ・加工食品の販売数量の伸び悩み

- ・飼料価格は、とうもろこしを中心に上昇が続いている。
- ・米国内の豚肉の供給量は依然として多く、生産コストの上昇を、販売価格に転嫁し難い状況。
- ・加工事業本部より現地に専門要員を補強。

国内ファーム部門の見通し

- ・飼料価格の高騰
- ・今後の相場の見通し

- ・飼料価格は、今後も上昇する見込み。今後の相場価格の動向がポイント。
- ・安全安心の面から国産指向が高まっており、豚、鶏は第4四半期に入ってから相場は高値を維持している。

### 水産事業の見通し

- ・世界的な主原料価格の高騰
- ・価格改定の状況
- ・年末商戦でのギフトの状況

- ・第4四半期以降も、原油高、世界的な水産需要の高まりにより、原料価格の高騰が続く。
- ・主に水産加工品について、相場に応じた価格改定を引き続き実施。
- ・マリンフーズの年末ギフトは順調に推移した。

### 乳製品事業の見通し

- ・世界的な主原料価格の高騰
- ・価格改定の状況

- ・豪州、EUなど、国際的な供給国の原料価格が暴騰しており、依然厳しい状況が続く。
- ・原料価格の上昇に対し、新素材として、チーズに代わる乳加工品「フォーマーゼ」を開発。
- ・既存の商品については、チーズ、ヨーグルトともに順次価格改定を実施中。

## 2008年3月期 第3四半期財務データ

1. 販管費・その他収益・その他費用
2. 貸借対照表、設備投資額・減価償却費

## 連結業績概要(販管費・その他収益・その他費用)

(単位:百万円、%)

販管費	2007年3月期	第3Q実績	2008年3月期	
	第3Q実績		対前年増減率	対前年増減額
販売費及び一般管理費	129,915	131,131	0.9	1,216
人件費	53,215	55,081	3.5	1,866
販売促進費	13,293	11,115	16.4	2,178
物流費	26,576	27,117	2.0	541
その他	36,831	37,818	2.7	987

### 主な増減要因

- ・人件費：一部子会社の退職給付金制度の変更などにより、前年比で約18億円の増加となった。
- ・物流費：原油価格の高騰などにより、前年比で約5億円の増加となった。
- ・全体での販管費は、前年比で約12億円の増加となったが、販管比率は低下した。

(単位:百万円、%)

連結その他収益・その他費用	2007年3月期	第3Q実績	2008年3月期	
	第3Q実績		対前年増減率	対前年増減額
その他収益合計	1,257	992	21.1	265
受取利益・配当金	687	736	7.1	49
その他	570	256	55.1	314

支払利息	2,163	2,077	4.0	86
その他費用合計	1,201	7,291	507.1	6,090
有価証券評価、売却損	21	217	933.3	196
固定資産減損	301	2,499	730.2	2,198
特別退職金	187	3,294	1,661.5	3,107
その他	692	1,281	85.1	589

### 主な増減要因

- ・その他費用：子会社への転籍などによる特別退職金と、子会社の固定資産減損などにより、約61億円の増加となった。

## 連結業績概要(貸借対照表、設備投資額・減価償却費)

(単位:百万円、%)

連結貸借対照表	2007年3月期 期末実績	2008年3月期 第3Q実績	対前期末 増減率	対前期末 増減額
資産合計	612,933	655,370	6.9	42,437
現預金・定期預金	41,112	45,022	9.5	3,910
売上債権	116,248	159,642	37.3	43,394
棚卸資産	114,638	117,795	2.8	3,157
投資及び長期債権	38,049	34,031	10.6	4,018
有形固定資産	257,591	251,648	2.3	5,943
長期繰延税金資産	13,394	9,867	26.3	3,527
負債合計(少数株主持分含む)	314,505	358,277	13.9	43,772
支払手形及び買掛金	94,021	114,477	21.8	20,456
有利子負債	171,211	199,571	16.6	28,360
退職金及び年金債務	12,919	11,969	7.4	950
資本合計	298,428	297,093	0.4	1,335

### 主な増減要因

- ・棚卸資産 : 先高感のある加工原料の確保などにより、前期末比で約31億円増加となった。
- ・売上債権 : 年末商戦における売上増などにより、約434億円増加となった。

(単位:百万円、%)

(設備投資額、減価償却費)	2007年3月期 第3Q実績	2008年3月期 第3Q実績	2008年3月期 対前年増減率		2008年3月期 通期計画
			対前年増減率	対前年増減額	
設備投資額	14,179	14,550	2.6	371	20,000
生産設備	4,364	5,118	17.3	754	7,700
販売・物流設備	1,252	1,343	7.3	91	2,400
ファーム・処理設備	2,779	3,499	25.9	720	4,400
海外事業設備	4,319	1,903	55.9	2,416	3,200
その他設備	1,465	2,687	83.4	1,222	2,300
減価償却費	17,061	17,676	3.6	615	23,500

お問合せ先  
〒141-6014 東京都品川区大崎2 - 1 - 1  
ThinkPark Tower 14階  
日本ハム株式会社 広報部  
電話:03-6748-8024  
FAX:03-6748-8189

### 見通しに関する注意事項

この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する見通しの記述が含まれています。これらの記述は当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見通しです。また、経済環境、市場動向、為替レートなどの外部環境の影響があります。従って、これら業績見通しのみで全面的に依拠することはお控え頂きますようお願い致します。また、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと異なる結果となりうることをご承知おき下さい。